

学生運動の力で 学費減免勝ち取ろう！



全学連が呼びかけた「学費減免 STREET ACTION」(昨年 12 月 20 日)

受験生のみなさん、こんにちは。私たちは全学連（全日本学生自治会総連合）です。全国の大学生が繋がり、大学・社会を変えるために活動しています。コロナ禍での医療崩壊、雇用・生活破壊に対して、多くの人が行動に立ち上がっています。受験生の皆さんも私たちと共に声を上げましょう！

学費減免求め全国学生が行動を開始

コロナ禍で高額な学費が社会問題化しました。「5人に1人は退学を考えている」（学生団体「FREE」調べ）という状況を変えるため、全学連は学費減免の全国一斉行動を連続的に取り組んできました。全国で 200 以上の大学で学費減免運動が取り組まれる中、不十分ではありますが学生支援緊急給付金や助成金を政府に出させました。学生の力で社会を動かしたのです。

しかし高額な学費は未だに学生の生活を苦しめています。大学の学費は 1975 年から国立大学の学費は物価上昇率を考慮に入れても実質 10 倍に、私立大学の学費は 3 倍に上がりました。今回の事態を契機に学生の声をさらに集め学費減免を実現させましょう。全学連は、新たに大学に入ってくる受験生の皆さんと共に行動することを呼びかけます。



全世界に拡大した BLM 運動

全日本学生自治会総連合

メール mail_cn001@zengakuren.jp
twitter @zengakuren



ホームページ



前進チャンネルを
チェックしよう→
全学連の仲間が出演しています。



政府・資本による大学支配を狙う大学改革

コロナ禍以前から大学・教育は学生のためのものではなくなっていました。その背景には政府による「大学改革」政策があります。大学改革は、04年の国立大学法人化から加速し、運営費交付金や助成金といった大学予算が年々減らされてきました。その一方で政府は、競争的予算というものを設け、その獲得の条件として企業との連携や大学運営で収益を出すことを大学に要求しました。これにより「大学の営利化」や「政府・大企業による大学支配」が進められてきたのです。

その象徴的事態として、大学の戦争動員の問題があります。2015年からは防衛省が「安全保障技術研究推進制度」を新設し、軍事に転用できる研究に予算を出すようになりました。さらに昨年、菅政権は「安保関連法」や「共謀罪」といった戦争や政治弾圧のための法律制定に反対し、政府に批判的と言われている学者らを学術会議会員に任命することを拒否しました。



学術会議問題を報じる報道番組

学生の団結した力が大学・社会を変える

学術会議問題以前から、学生への言論弾圧は進行してきました。法政大や京都大など全国の大学で、大学や社会のあり方に声を上げる学生に無期停学や退学など、多くの処分がかけられてきましたが、私たちは全国学生の団結で、これを乗り越えて運動を継続してきました。昨年12月10日に京大学生有志が主催した「京大学生処分撤回・阻止 12月緊急集会」は、無期停学処分を受けた学生を集会参加者全員で守り抜きながら行われ、普段は学生の意思表示を妨害する京大当局も手出しできませんでした。学生の力で大学の現状を変えることはできるのです！



京大学生処分撤回・阻止 12月緊急集会

大学で起きていることは全社会的に起きていることです。政府や大企業が、人の命よりも金儲けを優先した結果、公立病院の民営化などによって感染症に対応する能力は失われ、コロナ・パンデミックに対応する能力は完全に失われていました。コロナ禍の中での政府の対応も結局は経済・軍事優先で、GoToキャンペーンやミサイル開発にはお金を出すのに、私たちの生活はないがしろにされています。こんな社会・政治を変えるために医療従事者をはじめ多くの人々が、コロナ禍を乗り越えるべく行動に立ち上がっています。

受験生のみなさん、全学連と共に大学・社会を変える闘いに立ち上がりましょう！ 安倍でも菅でもなく、私たちが主人公の社会をつくろう！

スガたおせ !! 1・18 国会開会日行動

- ▶オリンピックを中止しろ！
- ▶その予算を医療と失業・休業補償にまわせ！
- ▶改憲国民投票法は廃止！
- ▶「敵基地攻撃力」保有の大軍拡許すな！

日時：1月18日（月） AM11:00～

場所：参議院議員会館前

主催：「改憲・戦争阻止！大行進」実行委員会

全学連オンライン学習講座

マルクス主義に詳しい斎藤さんが
マルクス、エンゲルスの『共産党宣言』を
“100分de” 解説！

日時：1月31日（日） 19:00～

※参加希望者にzoomのリンクを送ります。

メール・Twitterにご連絡ください。